



北高SSHニュース

熊本北高校生物部

日本蝶類学会「特別研究奨励賞」受賞！！

2年 一甲絢子さん 松村翼さん 1年 崎山翼君 若宮千武君

おめでとう！



東京大学理学部 大ホールでの発

12月8日(土)東京大学で、日本蝶類学会2018年度大会が行われました。生物部は、審査を通過し、大学の教員や博物館職員等と同じ一般発表に参加しました。テーマは「ヤマトシジミの食草の違いによる産卵と成長の比較」で、2年生2名が参加しました。

東京大学の伝統ある重厚な雰囲気漂う会場で、日頃の研究成果を堂々と発表し、蝶類研究の面白さを伝えることができていました。学会には、オーストラリアや台湾など海外からの専門家も複数参加されていました。質疑応答の時間には、英語でコメントや質問を受ける場面もありましたが、適切かつスムーズに応えることができていました。

研究内容についても、学会から高い評価をいただくことが

できました。その結果、蝶類研究への貢献と若手研究の奨励として、「特別研究奨励賞」を受賞しました。学会表彰は、研究者にとって極めて名誉なものであり、思いがけない受賞に、参加した2人は喜びを隠せない様子でした。さらに、研究を進めていく上で



日本蝶類学会会長から表彰

役に立つ新しい知見も得ることができていたようです。次年度以降の研究に期待したいと思います。

生徒の感想

○今までとは全く違う発表の場に少し緊張しましたが、学会の方々は温かく歓迎してくださり、激励の言葉まで頂きました。何より様々な先生方の貴重なお話を聞くことができ、また質問をすることもできて、たいへん有益で刺激的な機会でした。

○学会へ参加し、発表をさせていただいたことに感謝しています。会場には、多くの研究者がおられる中、緊張しつつも私たちに発表ができました。そして、たいへん名誉ある賞をいただいたことを誇りに思います。これまでご指導してくださった溝上先生や一緒に研究をした後輩たちをはじめ多くの方々の支えがあってこそその成果だと思います。本当にありがとうございました。

